



名工大で過ごす四年間



「入学したけれど、これからどんな流れで大学生活が進んでいくのだろうか?」「卒業後の進路って?」と不安に感じている人も多いと思います。ここではそんな人のために、名工大で過ごす四年間がどのようなものなのかを紹介していきます!

※このページの内容は平成27年度教育課程の先輩の体験談、募集要項に基づくものであり、必ずしも平成28年度教育課程の新入生のみなさんに対応するものではありません。そのため、時期・講義内容が一致していない場合があります。

大学生活のスタート

1年次の講義は、高校で学んだ数学・物理・化学を応用した基礎科目が中心となります。また、名工大でも英語は、コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を養うことを目的として必修科目になっています。1年次の講義は2年次以降に生きてくるので、とても大切です。

先輩からのアドバイス

- ・長期休暇中も気を抜いてはいけません。遊んでばかりいると新学期にとっても苦労します。
- ・自分のやりたいことを学科や研究室のホームページを見て探してみましょう!
- ・研究室の研究内容や就職先まで考えて、分野を選択すると良いと思います。

専門的な講義

学年が上がるにつれて講義の専門性が高くなっていきます。また、選択科目の講義も多くなり、履修する講義を自分で選ぶことが多くなります。自分が興味をもった講義や将来自分に必要となる講義を履修してみましょう。

先輩からのアドバイス

- ・講義を聞いて、興味をもった内容は自分でさらに知識を深めましょう。
- ・内容が難しい講義もあるので、友達と協力して勉強すると良いと思います。
- ・どうしても分からないところは、遠慮なく教員に質問をしましょう!

入学

1年次

2年次

キャリアアップについて知りたい!

「資格っていつ頃取ればいいのか?」「公務員試験対策はどうすればいいのか?」「語学留学はどういうものなの?」そんな疑問を抱いている人はいませんか? そんな人は4月2日(土)に開催される、ステップアップフェアに参加してみましょう! ここでは資格の担当者、いつ・どんな資格をとればいいのかを相談することができます。資格について聞きたいことがある人はぜひ参加してください!



就職活動

学内では、学科の就職説明会や進路面接、OBとの座談会、企業の見学会などが続々と開催されるので、積極的に参加して就職活動のスタートに備えましょう。その後、企業の採用活動が始まると合同説明会や会社説明会が一斉に行われます。また、就職の際にTOEICやTOEFLのスコアを採用の条件にしている企業もあります。

先輩からのアドバイス

- ・就職活動では、説明会や選考などのスケジュールの管理がとても重要になります！手帳で管理する癖をつけましょう。
- ・面接で緊張して頭が回らなかった。アルバイトなどを通して人と話すことに慣れておきましょう！
- ・面接でよく聞かれるので、自分の長所や大学での経験を言語化できるようにしましょう。



3年次



研究室での活動

3年次後期または4年次に研究室に配属されます。配属前に研究室を見学する機会が用意されているので、自分がどの研究室に行きたいのか決めておきましょう！研究室では実験や調査、ゼミ（少人数でテーマに関する報告・議論）などを通じた研究活動を行います。

大学院入試

旧カリキュラムでは、名工大の大学院への進学を希望する場合、4年次の7月に行われる推薦入試または4年次の8月中旬に行われる一般入試を受験し、合格しなければいけません。名工大の大学院入試の試験科目は大きく分けて、講義で学んだ内容を問う「専門試験」、大学院入試前2年以内に受験したTOEICまたはTOEFLのスコアをもって得点とする「外国語試験」、「面接試験」の3つでした。平成28年度以降については大学のホームページ等で確認してください。

先輩からのアドバイス

- ・大学院入試の問題傾向の分析や入学願書の書き方など、情報収集を早めからしておきましょう。
- ・1・2年次からTOEICやTOEFLの対策をしておけば、3年次になってから焦らずに済みます。
- ・専門試験は主に1～3年次の講義が元になるので、きちんと勉強しましょう！

4年次



進学・就職

卒業

先輩からのアドバイス

- ・自分の学科の研究室がどんな研究をしているのか調べてみましょう。
- ・どんなスケジュールで研究室に配属されるのか情報を集めましょう。
- ・自分が研究室でどんなことをしたいのか思い浮かべてみると良いですよ！